

# りすのきだより

2024 りすのき保育園 11月1日

ぼくらの なまえは ぐりと ぐら

このよで いちばん すきなのは

おりょうりすること たべること

ぐり ぐら ぐり ぐら



11月こんにちは。

10/14に『ぐりとぐら』の中川李枝子さん、10/23に『ねないこだれだ』のせなけいこさんがお亡くなりになりました。保育園では、どちらも子どもたちに人気で何度もくり返し読まれており、残念です。もう10年ほど前になるかと思いますが、中川李枝子さんの講演会を聞いたことがあります。その時に「文学は、頭と体と心を育てます。」とおっしゃっていました。この言葉が強く印象に残り、保育の中で子どもたちと絵本を読んだり、お話をするときは大切な時間となりました。普段なかなか絵本を読む時間はないかもしれませんが、ちょっとした隙間に、夜寝る前に、頭と体と心が満たされる絵本の時間を楽しんでください。

今月は、『こどものあそび展』で戸外であそんでいる様子のスライドショー上映とアルバムの展示を行います。皆様にもご協力いただいたアルバムを展示しますので、ご家族みなさんでご覧ください。

## 理念

- りすのき保育園は、キリスト教精神に基づき、乳幼児の健康な心身の成長をめざした保育と保育運営を行っていきます。

## 活動

- 秋の実りに感謝しておいしく食事をいただく。
- 秋のさんぽを楽しみ、落ち葉や木の実を拾い、喜び、制作活動を行う。

## キリスト教教育

「あふれるばかりに感謝しなさい。」コロサイ信徒への手紙2章7節

秋の収穫の時期、今年もおいしい果物が店頭に所狭しと並べられ、私たちの目を楽しませてくれています。多少の地域差もあるのかもしれませんが、地球温暖化の影響を大きく受け、収穫量が落ちたと報告がされています。このお話を聴くにつけ、私たち先進国に住むものの便利さや、快適さが温暖化に拍車をかけていないかと、考えさせられます。今後も人類はより快適さを求める一方で、地球温暖化対策を早急に進めないことには、温暖化を止めることが不可能なところまで暴走するとも指摘されています。それを避けるためと称し、原子力発電の再稼働を進めていますが、いったん事故を起こすと制御不能な事故につながりかねない危険な方向性に危惧するものです。

子どもたちの未来が希望に満ちた社会であることを願いつつ、そのような社会を、そして世界を創っていききたいものです。(福島)

## 消息

- (園児 職員) 異動ありません
- (実習生) 明星大学 よろしくお願いたします

## りすのき美術館

- お気に入りの一枚 (美術サークルにて作成)

## 予定日程

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 6日(水) こども礼拝           | 27日(水) 食べ物の話 鮭 (堀内さん) |
| 7日(木) 陶芸 [年長]         | 誕生日会                  |
| 11日(月) 避難訓練           | 28日(木) 身体の話           |
| 12日(火) 芋ほり遠足 [幼児] ※黒川 | 29日(金) こりすキッチン        |
| 13日(水) 遠足予備日          | 0歳児・全園児 [幼児] 健診       |
| 14日(木) おいもパーティー       |                       |
| ※どんぐりの部屋が参加します        |                       |
| こどものあそび展 (～15日)       |                       |
| 15日(金) おいもパーティー予備日    |                       |
| 20日(水) こども礼拝          |                       |
| 身体測定                  |                       |

各ご家庭(現0～4歳児)に入所継続のしおりを配布いたしました。期間内に多摩市または保育園にご提出ください。  
(保育園提出は11/5(火)～11/12(火)のみ)

